

施策実現のための事業

施策No. 2

No.	今後の方向性 事業名 (担当課)	目標・対象者・概要	H28事業費(千円)	
			決算書 掲載頁	決算成果報 告書掲載頁
1	【現状維持】 消防施設・設備整備 管理事業 (警防課)	激甚化する災害や大規模災害時に備え消防が保有する施設・消防車両・各種資機材・消防水利の計画的更新、修理、配備により適正な維持管理に努める。	予算額	決算額
			101,804	86,320
			決算書	決算成果
			P213	P257
2	【現状維持】 消防団施設・設備整備 管理事業 (消防総務課)	消防団車両、屯所の機能維持のため、消防車両の維持管理及び更新等の手続き、消防団屯所の維持管理を行うほか、消防団保有機械器具の点検整備並びに屯所清掃を実施する。	予算額	決算額
			5,137	51,639
			決算書	決算成果
			P215	P255
3	【現状維持】 消防団管理事業 (消防総務課)	消防団が地域社会における消防防災の中核的存在として、消火活動はもとより、防火指導やイベント等への警戒等、地域に密着した幅広い活動ができるよう、消防団員に対する健康診断や各種訓練等を実施する。	予算額	決算額
			50,786	41,314
			決算書	決算成果
			P215	P254
4	【現状維持】 消防施設・設備整備 管理事業 (消防総務課)	市民の生命・財産を災害から守る拠点である消防防災拠点施設を常に万全な状態で保持するため、老朽化が目立つ施設設備の修繕等を計画的に実施することで、消防施設の適正な維持管理に努める。	予算額	決算額
			34,267	30,553
			決算書	決算成果
			P211	P253
5	【拡充】 消防管理事業 (消防総務課)	市民の「安全」「安心」の暮らしを守るため、消防職員の火災・救急・救助技術の向上及び維持並びに火災予防知識の向上を図り、また各種研修により人材を育成するほか、救急救命士の処置範囲拡大に伴う認定取得や技能維持を図る研修等の実施、緊急車両運転者研修や陸上無線技士養成講習等、各種講習会への派遣並びに資格取得を実施する。	予算額	決算額
			27,859	24,622
			決算書	決算成果
			P209	P252
6	【現状維持】 消防活動事業 (警防課)	災害から市民の生命、身体、財産を守るため、各種災害対応訓練の実施、近大ドクターカーとの連携強化等により、迅速、確実な消防活動を実施する。	予算額	決算額
			6,277	6,095
			決算書	決算成果
			P213	P259
7	【現状維持】 消防広域活動事業 (警防課)	大規模な災害等が発生し甚大な被害となり、現有の消防力では対応が困難となった場合に、他市消防本部に応援要請をし、一時的に低下した災害対応能力を解消できるよう、市民の生命、身体、財産を守るため、広域的に応援協定を締結する。	予算額	決算額
			3,645	3,645
			決算書	決算成果
			P213	P257
8	【現状維持】 通信指令業務改善 事業 (警防課)	指令管制業務の効率化と高度化を図り指令管制業務に従事する全職員の災害対応能力を向上させる。また、「救急安心センターおおさか」の利用促進を図り、市民に安心・安全を提供する。	予算額	決算額
			2,088	2,019
			決算書	決算成果
			P213	P258
9	【現状維持】 火災予防事業 (予防課)	火災等の災害の予防、被害の軽減を目指すため、消防法に基づく立入検査、住宅用火災警報器の適切な維持管理に係る普及啓発等を実施する。	予算額	決算額
			933	722
			決算書	決算成果
			P213	P256

※事業は平成28年度の決算額の順に掲載。予算額欄は当初予算額を掲載。